

文化祭レポート

速報



中部楽器技術専門学校
2011.11.19(sat.)

20(sun.)



毎年、秋の恒例行事、文化祭！

今年には昭和区役所の後援もあり、『アナタに音返し ~楽器のチカラ~』をキャッチコピーに、市民参加型のイベントを企画するなど地域に根ざした文化祭を開催しました。学生は普段の授業で学んだことを多くの人たちに知ってもらい、音楽のすばらしさ、楽器を演奏する楽しさを伝えたいという思いから、今年も各種楽器の構造や創作楽器の展示をはじめ、人気の演奏体験や修理実演、ライブ...などなど、盛り沢山の内容で大盛り上がり♪
学生たち自らが趣向を凝らした企画を立て実施し、子供からお年寄りまで多くの来場者が楽しみながら楽器に触れることができました！

ピアノ調律科



ピアノの調律体験です♪
微妙な音合わせに苦労しながら、音が合った瞬間に笑顔がこぼれていました。



弦をたたき、「ハンマー」部分の修理体験です♪



この弦をたたき、この部分をハンマーです。

グラランドピアノを縦に切った「カットピアノ」。中身の構造や音の出る仕組みを説明中。
来場者の中には、「初めて見てビックリ」と喜んでくれました。



管楽器リペア科

フルート修理の実演中。修理する前と後の違いにおもわず来場者も、「すごい！」の声が出ました。



学生の創作楽器「ガンスューホン風縦型ロータリートランペットとホルンを合体して作りましよ



トランペット・ホルン・トロンボーンの試奏体験です。♪♪
お母さんと一緒に「フ〜」っと息を吹き込んで...どんな音が出たかな？

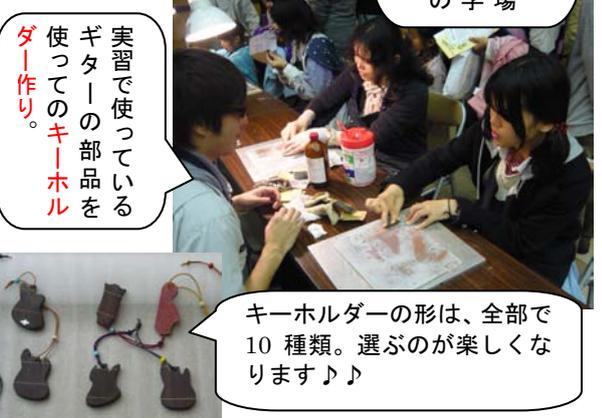


ホルンの分解組立て体験中。来年度の入試を見据えて、来場したとのこと。学校見学は、「学校研究・職業研究」の第一歩ですね♪

ギタークラフトコース



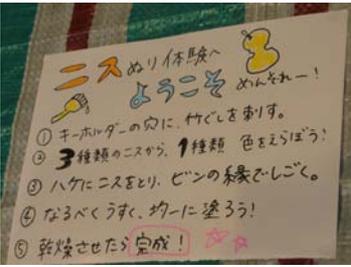
学生の作品展示ブース。実際に試奏ができ、音の出る仕組みを各エフェクターの特性とともに（英語で??）説明しました。



実習で使っているギターの部品を使ってのキーホルダー作り。

キーホルダーの形は、全部で10種類。選ぶのが楽しくなります♪

バイオリン修理&製作コース



バイオリンとチェロの試奏体験中。
チェロから出る重低音の響に体がビリビリ震えている感覚です♪♪



意外に“ハマる”ニス塗り体験!!
小学生低学年から年配の方まで、年齢関係なくみんなが楽しみました。
バイオリンをかたどった木にニスを塗って、プレゼント♪♪
楽しい思い出になりました。



学生たちによる「ミニ演奏会」がありました。年配のご夫婦が笑顔で聴いていたのが印象的でした。



DTM (デスクトップミュージック) 体験♪
パソコンを使い、音を加工・編集する体験です。慣れてくれば、着メロを作れるかも?



楽器総合学科



世界の楽器展と題し、教育楽器から民族楽器まで、“楽器による世界一周旅行”を楽しみました♪♪



手作り楽器に挑戦♪
ストローを使って、「パンフルート」を作りました。また、でんでん太鼓などのブースもありました。
来場者の方と「ハイ、チーズ♪♪」



市民参加型ステージ in 名古屋市昭和区役所講堂



市民の方から“一般公募”を募り、ジャンル・年齢・経験もバラバラの5組のグループに参加していただきました。大正琴からサクソ四重奏、ロックバンドなど、学生と一緒に会場を盛り上げてくれました。
学生の中には、名古屋市の施設にボランティアとして参加しています。
その輪が広がって「市民参加型の企画」が実現し、地域に根ざしたステージとなりました。



ステージの「縁の下の力持ち」。各楽器のバランスを考え、微妙な音の調整を行なう役割のミキサーです。
「舞台実務」で学んだことを、実践で活用できる良い機会でした!



今年の文化祭は、2日間で延べ700名の来場者で会場は溢れていました。来場者アンケートでは、「知らない楽器に触れられたり、吹けたりして楽しかった!」など、みなさんに楽しんでいただきました。